

2020年3月期業績目標の修正について

2020年2月4日に公表しました2020年3月期の「親会社株主に帰属する当期純利益」目標^[1]につきまして、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

なお、2020年3月期における期末配当予想（期末配当1株当たり12.5円、年間配当1株当たり25円）に関する修正はございません。

1. 2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）

| | 親会社株主に帰属する当期純利益 |
|----------------|-----------------|
| 前回発表目標（A） | 7,500億円 |
| 今回修正目標（B） | 5,200億円 |
| 増減額（B-A） | △2,300億円 |
| 増減率 | △30.7% |
| 前期実績（2019年3月期） | 8,726億円 |

2. 修正の理由

2020年3月31日に公表しましたとおり、2020年3月期連結決算において、連結子会社であるBank of Ayudhya Public Company Limited（アユタヤ銀行）株式の減損処理に伴うのれんの一括償却（1,305億円）を行うこととしております^[2]。

同様に、第4四半期の相場急変の影響として、保有する株式の減損や持分法適用関連会社株式の減損処理に伴うのれん相当額の一括償却などにより、「親会社株主に帰属する当期純利益」に約650億円の影響がある見込みです。

加えて、一部の与信に対し、新型コロナウイルス影響を考慮して引当金を計上することにより、「親会社株主に帰属する当期純利益」に約350億円の影響が生じる見込みです。

この結果、業績目標を2,300億円下方修正し、5,200億円とするものです。

3. 決算発表予定日

2020年5月15日（金）

[1] 2020年3月期業績目標の修正について

https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2020/pdf/news-20200204-001_ja.pdf

[2] 2020年3月期通期決算（日本基準）におけるのれん一括償却に伴う特別損失の計上について

https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2020/pdf/news-20200331-001_ja.pdf

(照会先)

三菱UFJフィナンシャル・グループ 広報部 03-5218-1815

本資料には、当社または当社グループの業績、財政状態に関する予想、見通しなどの将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記述されています。また、将来の予想、見通しなどを作成するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来そのとおりに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離したりする可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスク要因は多数あります。その内、現時点において想定し得る主な事項については、最新の決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Reportをはじめとした当社の公表済の各種資料をご参照下さい。